

令和 8 年度
佐賀県市長会事務局職員採用試験案内

受付期間 令和 8 年 7 月 13 日(月)～8 月 17 日(月)

令和 8 年度佐賀県市長会事務局職員採用試験を次のとおり実施します。

1 試験区分及び採用予定人数

試験区分	採用予定	職務内容
一般事務 (大卒程度)	若干名	一般事務に従事します ※佐賀県市長会事務局職員は、(公財)佐賀県市町村振興協会事務局職員を兼務します

2 受験資格

試験区分	要件
一般事務 (大卒程度)	平成 4 年 4 月 2 日以降に生まれた人で、学校教育法に基づく大学（短期大学を除く）を卒業した人又は令和 9 年 3 月までに卒業見込みの人

ただし、次の①～②のいずれかに該当する人は、受験できません。

- ① 拘禁以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- ② 日本国憲法の施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

3 試験の日時、会場、方法及び合格者発表

(1) 第一次試験

- ア 試験日 令和 8 年 9 月 20 日(日) 午前 9 時 30 分集合
イ 試験会場 佐賀県立佐賀工業高等学校 (佐賀市緑小路 1-1)
ウ 試験の方法

試験区分	科目	時間	内容
一般事務 (大卒程度)	職務能力試験 <BEST-A>	60 分	・論理的に思考する力、文章を正確に理解する力、統計等の資料を分析する力、国内外の社会情勢への理解等を確認するための基礎的な出題 ※基礎的な内容が出題されますので、特別な対策や勉強は不要です ※「国内外の社会情勢への理解等」の問題では、公的部門の職員として必要な基礎知識や、ニュース等で報道された内容が出題されます 60 題・4 肢択一式・60 分
	職務適応性検査 <BEST-P>	20 分	公的部門の職員として職務への適応性を、ポイントを絞って性格傾向の面からみます 150 項目・20 分

エ 第一次試験合格者発表 令和8年10月に、合格者の受験番号を佐賀県市長会 HP に掲載するほか、合格者のみ本人に通知します。

(2) 第二次試験

ア 日時及び会場 令和8年10月中に行う予定です。日時及び会場は、第一次試験合格者に通知します。

イ 試験の方法 面接等を行います。

ウ その他 受験資格の有無、申込書記載事項の真否について調査します。

(3) 最終合格者発表

令和8年11月中に佐賀県市長会 HP に掲示するほか、合否にかかわらず全受験者に通知します。

4 合格から採用まで

(1) 最終合格者は採用候補者名簿に登載されます。名簿の有効期間は、令和9年4月1日から原則として一年間とします。なお、名簿に登載されても必ず全員が採用されるとは限りません。

(2) 受験資格がないこと、又は受験申込書の記載事項が正しくないことが明らかになった場合には、合格を取り消すことがあります。

5 給与等（令和8年4月1日現在）

(1) 初任給は、学歴や職歴等に応じて決定されます。

※職務経験等によってはこれを下回る場合があります。

例1) 令和9年3月31日大学（4年制）新卒。 ⇒ 234,400円

例2) 令和9年4月1日現在の年齢34歳、大学（4年制）卒業後10年の職務経験あり。
⇒ 287,000円

(2) 給料のほか、期末勤勉手当（ボーナス：年2回）、通勤手当、住居手当、扶養手当、時間外勤務手当などが支給要件に応じて支給されます。

(3) 給与等については、原則として佐賀市職員の給与等に準じています。